

男子第65回・女子第56回  
令和8年度 西日本学生ハンドボール選手権大会 大会要項

- 大会名 男子第65回・女子第56回 令和8年度西日本学生ハンドボール選手権大会
- 主催 全日本学生ハンドボール連盟
- 主管 中四国学生ハンドボール連盟/(一社)山口県ハンドボール協会/
- 後援 周南市ハンドボール協会/下松市ハンドボール協会  
山口県/(公財)山口県スポーツ協会  
周南市/下松市/(公財)周南市スポーツ協会/下松市スポーツ協会  
中国新聞防長本社、KRY山口放送他予定
- 協賛 株式会社モルテン
- 開催期日 男子:令和8年8月8日(土)~13日(木) 6日間 \*会場準備8月7日(金)  
女子:令和8年8月9日(日)~13日(木) 5日間
- 会場 ゼオンアリーナ周南 〒745-0851 山口県周南市大字徳山10427番地 TEL:0834-28-8311  
下松スポーツ公園トラックワンアリーナ 〒744-0061 下松市大字河内字恋路10140番地 TEL:0833-45-3700
- 試合形式 男子:予選リーグ(8日・9日・10日)25分ハーフ、決勝トーナメント(11日・12日・13日)30分ハーフ  
4チームによる8ブロックの予選リーグで1位が決勝トーナメント進出  
女子:予選リーグ(9日・10日・11日)25分ハーフ、決勝トーナメント(12日・13日)30分ハーフ  
女子4チームによる4ブロックの予選リーグで1位が決勝トーナメント進出  
3位決定戦は行わない。(ただし、両チーム3位とし準決勝で優勝チームに敗れたチームを第3シードとする。)  
試合終了時に同点の場合、リーグ戦は延長は行わない  
決勝トーナメント1回戦、準決勝は、第1延長まで行い、第1延長でも同点の場合は7mTCで勝敗を決する。  
決勝は、第2延長まで行い、第2延長でも同点の場合は7mTCで勝敗を決する。  
なお、7mTCは5名で行い、それでも勝敗が決しない場合はサドンデスで行う。
- 【インカレ出場決定戦】**  
男子予選リーグ8ブロックで2位となったチーム同士が、抽選にて対戦し、勝利した4チームが出場権を得る(30分ハーフ)
- 【リーグ戦の順位決定方法】**  
A. 勝ち点制(勝=2点・引分け=1点・負=0点)で、勝ち点の多いチームを上位とする。  
B. 勝ち点同数の場合、当該チームの対戦の勝者を上位とする。  
C. 該当チーム間の試合の総得点・総失点の差で多いチームを上位とする。  
D. 該当チーム間の総得失点差が同数の場合、総得点の多いチームを上位とする。  
E. すべての試合の総得点・総失点の差で多いチームを上位とする。  
F. 総得失点差が同数の場合、総得点の多いチームを上位とする。  
G. 上記すべて同数(対戦者間引き分け)の場合、抽選により決定する。
- 競技規則 2026年度版(公財)日本ハンドボール協会 競技規則に則って行う。  
パワーパンツ、アンダーシャツ、サポーターの取り扱いについては、日本協会HPに掲載の「服装や保護を目的とした装具に関する規定」を適用する
- 試合球 モルテン社製 スエバA5000(男子3号球、女子2号球)を使用する。
- 参加資格 (公財)日本ハンドボール協会のマイハンドボールを通して、令和8年度登録を完了し、  
全日本学生ハンドボール連盟に登録済みの大学男女のチームで、西日本地区学連(東海、関西、  
中四国、九州)より推薦された単独チームであること。  
また、構成員(選手・役員)の個人としても全員、(公財)日本ハンドボール協会及び全日本学生  
ハンドボール連盟の令和8年度登録を完了していなければならない。
- 各地区学連の推薦枠(数字はチーム数)  
《男子》東海学連 7、関西学連 13、中四国学連 6、九州学連 6  
《女子》東海学連 3、関西学連 7、中四国学連 3、九州学連 3
- 参加人数 ① 選手は1チーム25名の大会エントリーで、ベンチ入りは16名までとする。  
背番号は1~99番まで使用できる。ただし、ユニホームに貼り番はできない。  
なお、申込後の変更は認めない。  
② 役員は1チーム6名まで大会エントリーすることができ、ベンチ入りは5名までとする。  
③ 各チームは引率責任者に引率され大会に参加すること。  
引率責任者は大学の専任教職員、または部長が任命した者であること。  
引率責任者が未登録者の場合はベンチに入れないが、試合会場内にて、応急対応時には  
連絡が取れるように待機しなければならない。
- 参加料 1チーム 男子:90,000円 女子:70,000円 (いずれも空調代含む)  
※ユニホームに協賛広告がある場合には、個数に限らず1チーム5,000円の広告料を現地にて徴収する。方法は別途指

- 申込方法 ① 上記参加料と下記傷害保険料の合計を以下の口座へお振込みください。  
広島市信用組合 長束(ナガツカ)支店 店番125 普通 口座番号 0951867  
2026西日本インカレ事務局 高野 修(たかの おさむ)  
※ 振込に際して、必ず大学名で振り込むこと。男女とも参加の大学の場合は、末尾に必ず男女の記載をすること。  
② 大会参加申し込みは、日本協会マイハンドボールから登録してください。  
参加申込の最後でダウンロードしたExcelファイルを印刷し、大学承認印を押印の上、各地区学連理事長に郵送してください。  
③ 大会参加申込書(Web申込の最後でダウンロードしたExcelファイル:様式Ⅰに該当)コピー、保険加入者名簿(様式Ⅱ)、引率責任者届(様式Ⅲ)、大会参加料等振込み確認書(様式Ⅳ)及び集合写真を張り付けたシート(様式Ⅴ)の以上5点を次の宛先へ添付メール送信してください。

送信先 os-taka@hue.ac.jp

※プログラム用選手名簿の提出は必要ありません。様式Ⅰをもって代用します。

- 申込期日 振込及び申込期日は、令和8年7月7日(火)とする。  
各地区理事長から全日本学連事務局への提出締切も7月7日(火)です。
- 組合せ 組み合わせ抽選は、6月6日(土)に主催者が行い、確認後1週間以内に(一社)全日本学生ハンドボール連盟および中四国学生連盟ホームページ等で公開する。

- 諸会議 ① 審判TD会議 8月8日(土)9時より ゼオンアリーナ周南カルチャールーム(予定)  
② 代表者会議 実施しない

- 開・閉会式 ① 開会式 実施しない  
② 閉会式 8月13日(木) 全ての競技終了後に会場で行う。男女1位2位のチームは参加のこと  
※男女3位チームの表彰式は8月12日(水)の準決勝終了後に行う。

- 宿泊 各自、株式会社シンファート(宮本)  
TEL 06-6192-8790 FAX 06-7635-8518 携帯080-1449-5466 E-mail:miyamoto@sinfart.co.jp  
に直接連絡、相談して宿泊を確保すること。  
(お盆前の時期のため、宿泊手配は困難極まる事が予想されますので斡旋業者をできるだけ利用してください)

- 傷害保険 本大会に参加するチーム構成員(選手・学生役員は全員。役員等は任意。)は、下記により必ず傷害保険に加入しなければならない。  
保険料は1名500円で大会参加料とともに期日までに納入すること。  
① 保険期間 令和7年8月7日(金)~13日(木) 7日間  
② 補償内容 上記期間中で大会参加するため自宅を出てから、大会参加後に自宅に戻るまで。

けが死亡・後遺障害 26.52万~884万円

けが入院日額(けがをした日から180日間程度) 6,000円

けが通院日額(けがをした日から90日間程度) 3,000円

※事故発生から30日以内に取扱会社(代理店)に連絡すること。

病院の領収証を必ず保管しておくこと。

手術保険料:手術の種類により入院日額の10倍、20倍、40倍を支払う。

- ③ 引受業者 保険会社 Chubb 損害保険会社  
(代理店 合同会社 さわやか保険事務所 担当 土井 修)  
TEL:082-881-1332 携帯電話:090-3376-7576

- その他 ① 試合で登録しベンチに入る者は、必ず(公財)日本ハンドボール協会登録証を持参提出のこと。  
② ユニフォームはCP用/GK用をそれぞれ2色(合計4色)以上用意すること。  
③ シューズは屋内、屋外それぞれ専用のシューズを必ず準備すること。  
④ 両面テープのみ使用可とする。(松やに、粘着スプレー類等は使用厳禁)  
⑤ 大会参加に際しては、健康管理、身体状況、その他各自の自己管理において参加すること。  
主催及び主管団体は、その責を一切負わないので十分注意すること。  
⑥ 顔面プロテクターについては、大会申込時に写真添付の上、大会本部に使用許可を申請すること。なお、直前のケガの場合は別途受け付ける。  
⑦ 本大会は、ドーピング防止活動に賛同し、積極的にこの活動を行う。

この大会は、大会申込を日本協会マイハンドボールシステムから行います。  
よって、日本協会登録のデータ(氏名の漢字、学年、出身校、身長等)がそのままプログラムに記載されることとなりますので、日本協会登録データを確認し間違いのある場合は、正しい情報での登録・修正をお願いします。

- ドーピング
1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
  2. 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
  3. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
  4. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
  5. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。大会参加時はもとより、平素からアンチ・ドーピング教育に取り組んでいただきますようお願いいたします。

問い合わせ先 〒731-0192 広島市安佐南区祇園5-37-1  
広島経済大学内 中四国学生ハンドボール連盟 事務局 高野 修  
(2026西日本インカレ大会事務局)  
携帯電話 090-9419-2404  
メール os-taka@hue.ac.jp